

令和3年度行政評価 事務事業評価シート(令和2年度実績)

事務事業コード	020103010	予算コード	01047400	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	学校開放事業	正規職員数	0.5	国庫支出金	0	有効性	B	地域のスポーツ活動の場として、学校体育施設の開放は有効に実施されている。今後も、市民との協働のもと、継続して実施されることが必要である。		
担当課	教育総務課	嘱託職員数	0	府支出金	0	効率性	A			
根拠法令等	法定受託以外の法令	臨時職員数	0.2	市債	0	妥当性	B			
	■条例・規則	歳出(千円)		その他	3,720	受益者負担	A			
	泉佐野市立学校施設使用条例	人件費総額	4,141	一般財源	3,842					
				減価償却費	0					
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	7,562	事業費	3,421	緊急性	B		事務事業実施内容	
実施手法	全部委託	市民1人当たりコスト(円)	75						体育館の建替えによる開放施設の追加と廃止等	
対象		活動指標		R2実績		公的関与	A			
特定の団体		対象数	152	体育施設使用回数	3,813.0	実施主体・委託化	C			
スポーツ団体等(登録団体)						他の事務事業との関連	A			
事業の内容	小・中学校(小学校13校、中学校5校)で学校教育に支障のないかぎり、住民が利用できるように学校教育施設(運動場、体育館)を社会教育の為開放する。	成果指標		R2実績		透明性	C			
		体育施設使用人数		68,664.0		財政健全化計画	該当なし			
						財政健全化の取組	該当なし			
		コスト指標		R2実績		改革改善プラン達成度	該当なし			
事業の目的	地域住民に対して社会教育施設として提供、生涯学習の促進を図る。	利用者一人当たりの経費(フルコスト/体育施設使用人数)		110.0						